

# 南島原市立飯野小学校育友会

## 子どもと共に歩む飯野小学校育友会

～ 伝統継承の中で児童を育む ～

所在地：長崎県南島原市  
全校児童数：49名

### 学校の特徴

明治16年に創立され、複式学級を有する小規模校となっても継承されてきた伝統的な活動がある。児童は、学校のみならず、地域全体で育てられ、「自治会学芸会」などを通して地域を元気にする存在である。

### 地域の特徴

地域の結びつきが強く「飯野の子どもは、飯野で育てる」という思いがあふれている。

### 活動内容

伝統的な活動の意義を見つめ、継承する中で、育友会員の負担軽減を図っている。

#### 変わらない「伝統」

##### ○自治会学芸会

地区の公民館を会場に企画は児童が行う。地域のお正月の風物詩となっており、地域の方の飛び入り参加もある。



日頃お世話になっている先生・家族・地域の方々に楽しんでもらおうと頑張っている子どもたちを支えるため、近年、共働きの家庭が多い中、育友会員相互に協力している。

##### ○伝統ある制服

会員間で引継ぐ制服は地域に定着し、保護者同士の交流・絆づくりに寄与している。



#### 「変化」しているもの

##### ○米づくりの指導

米作りの場を「田んぼ」から「学校花壇」へ、そして「バケツ」へと変化・工夫しながら、米作りの指導を続けている。



##### ○校内球技大会、町内小学生スポーツ大会

低学年や少人数でもできるように内容を見直し、新たなルールづくりも行った。

#### その他活発な「地域学校協働活動」

##### ○町内の小学校と連携した取組

伝統漁法「すくい」体験と「海岸清掃」を併せて行い、ふるさとの美しい自然を次代に残していこうという意識を育てている。



##### ○「安全マップ」づくり

「子ども目線」と「大人の感覚」で、マップを作成し校舎入口に目立つように掲示し、危険情報を共有している。

##### ○環境美化活動

毎年7月末に「学校清掃」を実施。また、台風により学校駐車場の木が折れたときには、直ちに撤去作業を行うなど、機動力もある。

##### ○その他

本の読み聞かせ、餅つきなど学校行事のサポートなど

### 成果

・米づくりをバケツで行うことで、子どもが最初から最後まで関われるようになった。

・球技大会やスポーツ大会を低学年でも参加できるような内容に見直したことで、親子で参加しやすくなった。

・様々な活動が続けるために内容の見直しなどを行う中で、親も子も新しい変化に適應してきた。

### 課題

今後も児童数・育友会会員数の減少は避けられないが、保護者・学校・地域が連携し、子どもの笑顔を原動力に、物事を難しく考えず、「できる」方法を考え、育友会員も楽しみながら活動に取り組んでいきたい。